Make More Sustainable
サステナブルインフラの「いちご」

2026 年 11 月 16 日

各　　位

会 社 名　**い ち ご 株 式 会 社**
代 表 者　代表執行役会長　スコット　キャロン
（コード番号 2337　東証プライム）
問合せ先　常務執行役財務本部長　　坂松　孝紀
（電話番号 03-4485-5221）
www.ichigo.gr.jp

建築環境総合性能評価システム（CASBEE）不動産評価認証 A ランク取得のお知らせ

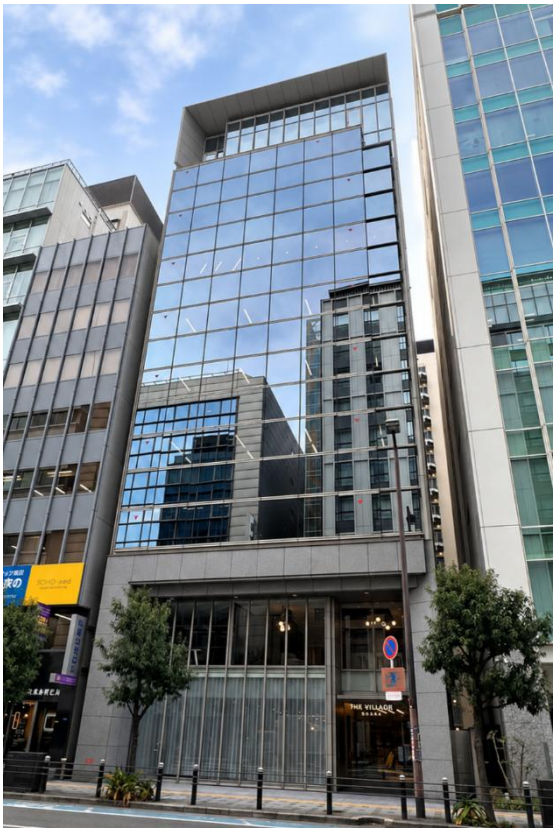
当社は、企業の存在意義は社会貢献であると考えており、サステナブル（持続可能）な社会を実現するための「サステナブルインフラ企業」として大きな成長を図るとともに、事業活動を通じて社会的責任を果たすことを最大の目標としております。

このたび、当社が保有するオフィスビル「THE VILLAGE OSAKA」（2026 年 4 月開業）にて、建築物の環境性能を評価し格付けする「CASBEE」不動産評価認証における評価 A（大変良い）を取得いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 認証取得物件および評価結果

対象物件：THE VILLAGE OSAKA



物件名	THE VILLAGE OSAKA
所在地	大阪府大阪市中央区本町一丁目6番17号
延床面積	4,067.49m^2
構造/階数	S / SRC造　地上10F　地下1F
建築時期	1997 年 3 月 28 日

【評価ランク】

A

2. 評価のポイント

（1）交通利便性が高く、公共交通機関の利用を促進している点
（2）維持管理（清掃管理業務と衛生管理業務）の環境配慮において、充実した取り組みを行っている点
（3）事務所の自然換気率が高く、在室者の快適性が高められている点
（4）管理会社と連携し、年度ごとに省エネ目標の設定・実績検証を実施することで、省エネに向けた運営管理体制を構築し共同で改善を実施している点

3. CASBEE の概要

CASBEE は、建築物の環境性能を評価し格付するもので、省エネルギーや省資源、リサイクル性能など環境負荷低減の側面に加え、景観への配慮なども含めた建築物の環境性能を総合的に評価するシステムです。

CASBEE 不動産評価認証は、環境に配慮された建物が不動産価値に与える影響の度合いを測定する評価制度です。竣工後 1 年以上経過した既存建築物を対象に、建物の環境性能に関する複数の評価項目が点数化され、総合評価として以下の 4 段階（S・A・B+・B）でランク付けされます。

［評価項目］
① エネルギー・温暖化ガス ② 水 ③ 資源利用 / 安全 ④ 生物多様性 / 敷地 ⑤ 屋内環境

CASBEE 不動産評価認証物件一覧については以下をご参照ください。
運営サイト： www.ibecs.or.jp/CASBEE/MP_certification/CASBEE_MP_certified_buld_list.htm

4. 当社のサステナビリティへの取り組み

当社は、現存不動産を活かし「100 年不動産」の実現を目指す、省資源・高効率な心築事業や、クリーンエネルギー事業による再生可能エネルギーの創出と温室効果ガスの削減等、本業による環境負荷低減を推進しております。

また、事業活動で消費する電力を 100%再生可能エネルギーとすることを目指す国際的イニシアティブである「RE100」に加盟しており、再生可能エネルギーへの切り替え率 100%を達成し、RE100 事務局である CDP より認定を取得しております。さらに、環境情報開示に取り組む国際的な非営利団体 CDP による質問書「気候変動」および「ウォーター」の 2 分野において、最高評価「A リスト企業」に 2 年連続で選定されております。

環境課題への取り組みは、当社の長期的成長と事業継続基盤の強化に寄与するものと考えております。引き続き、脱炭素社会に向けた取り組みを推進し、サステナブルな社会実現への貢献を果たしてまいります。

（※）心築（しんちく）
いちごの不動産技術とノウハウを活用し、一つ一つの不動産に心を込めた丁寧な価値向上を図り、現存不動産に新しい価値を創造することをいい、日本における「100 年不動産」の実現を目指しております。

以　上